



(仮称)国際センター駅北地区複合施設

音楽ホール・中心部震災メモリアル拠点

仙台市

文化観光局青葉山エリア複合施設整備室

まちづくり政策局防災環境都市推進室

(仮称) 国際センター駅北地区複合施設とは

音楽ホール

→ 仙台の文化芸術の総合拠点

+

- ・2,000席規模の大ホール
- ・約350席の小ホール
- ・練習・創造・発表のための諸室

中心部震災メモリアル拠点

→ 災害文化の創造拠点

災害文化
とは

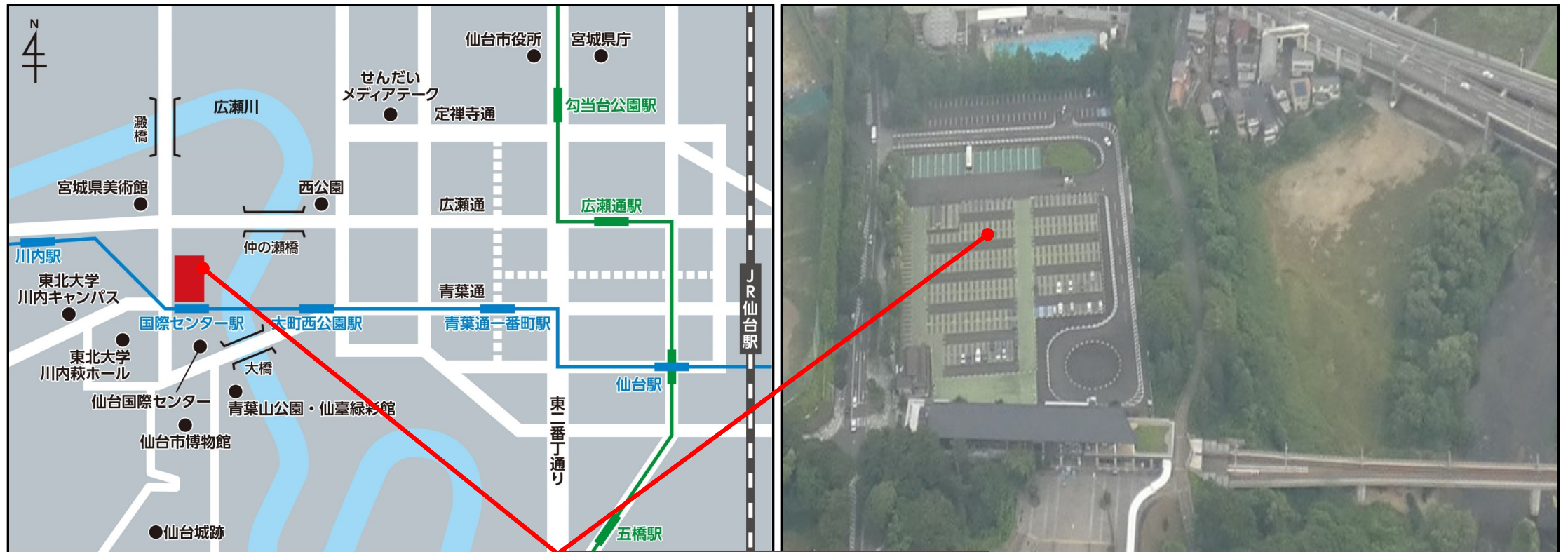
災害は発生するものである という認識に基づく考え方や行動のあり方、
伝承の取組み、防災・減災の具体策など、災害を乗り越えるための知恵や
術を持った社会文化のこと

☞ 簡単にいうと、『毎日の生活に災害への意識や備えが組み込まれていること』

複合施設の建設予定地

仙台市青葉区青葉山2番1,2番4,2番5

敷地面積 約18,700m²



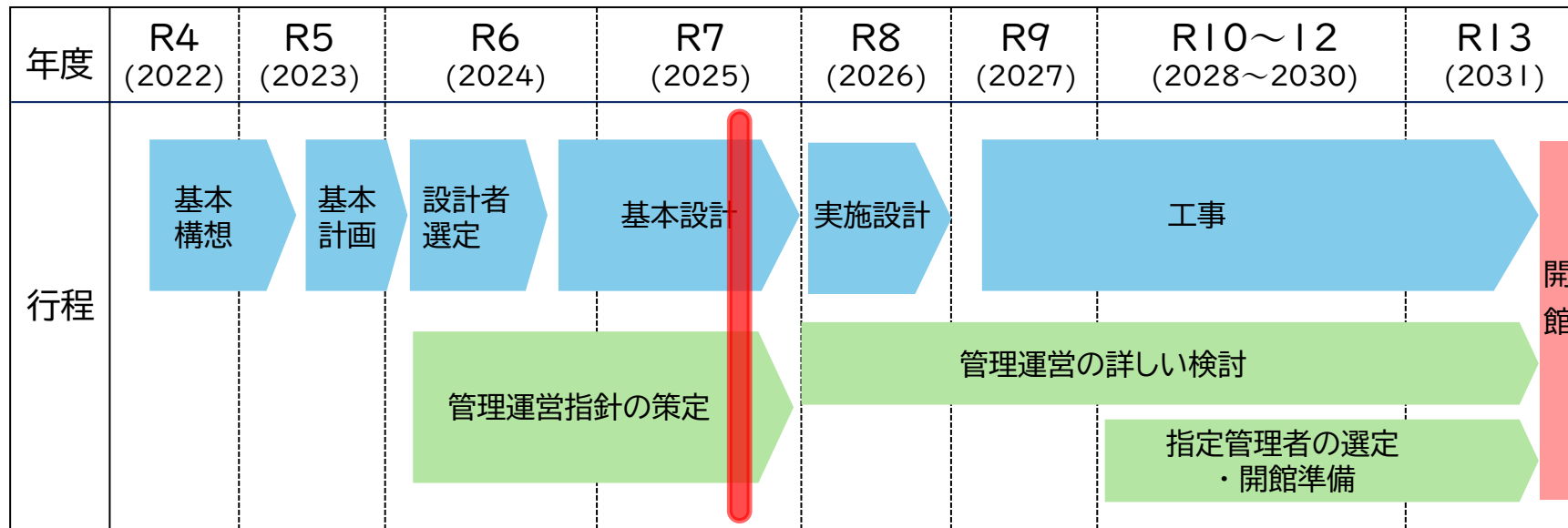
ここが建設予定地です。

広瀬川の清流を守る条例



整備のスケジュール

この施設は、令和 13（2031）年度の開館を目指して、
設計や工事を進めていきます。



現在はここ

基本設計(中間案)

○敷地概要

項目	内容
建設予定地	仙台市青葉区青葉山 2番1, 2番4, 2番5
敷地面積	約18,700㎡
都市計画	市街化区域
用途地域	文教地区 (第二種住居地域)
建ぺい率	60%
容積率	200%

○建築概要

項目	内容
階数	地下2階、地上4階
建築面積	約10,500㎡
延床面積	約27,400㎡
構造	RC(鉄筋コン)造, S(鉄骨)造
建物高さ	29.5m(高さ規制30m以下)
駐車場台数	一般用 約90台
	ほか関係者用

(注) 設計の進捗により変更となることもあります。

基本設計

(仮称) 国際センター駅北地区複合施設 パース図



基本設計

(仮称) 国際センター駅北地区複合施設

ロビーイメージ図



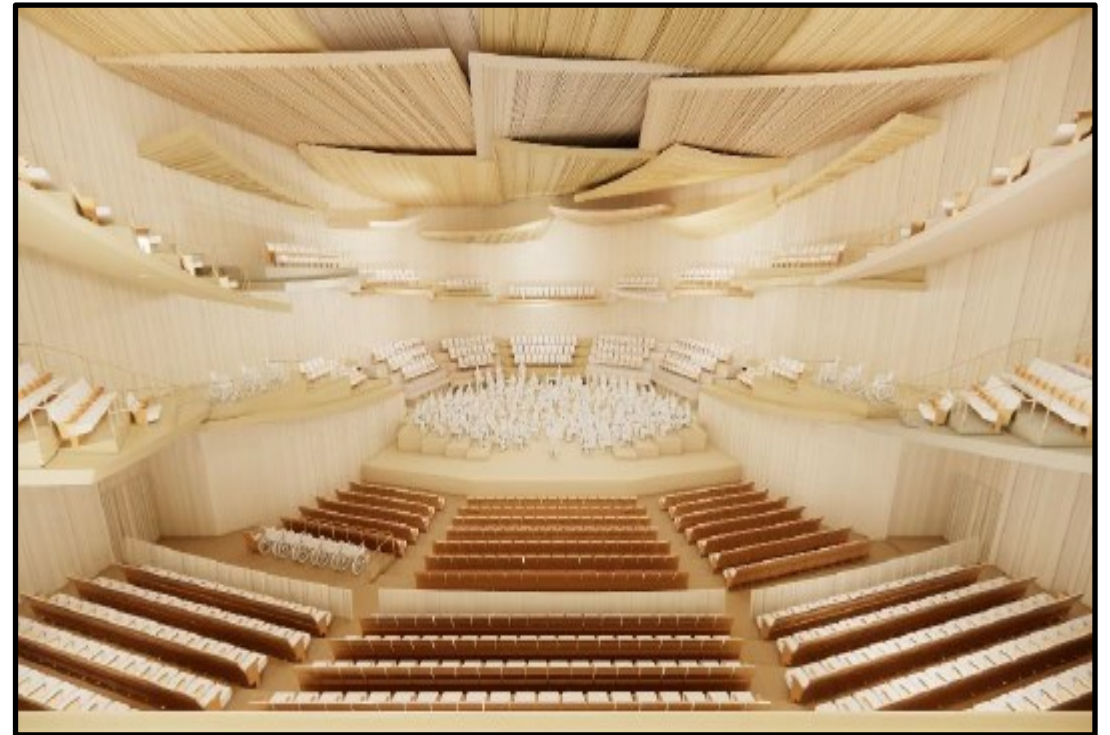
基本設計

(仮称) 国際センター駅北地区複合施設 大ホール

大ホールイメージ図① (プロセニウム)



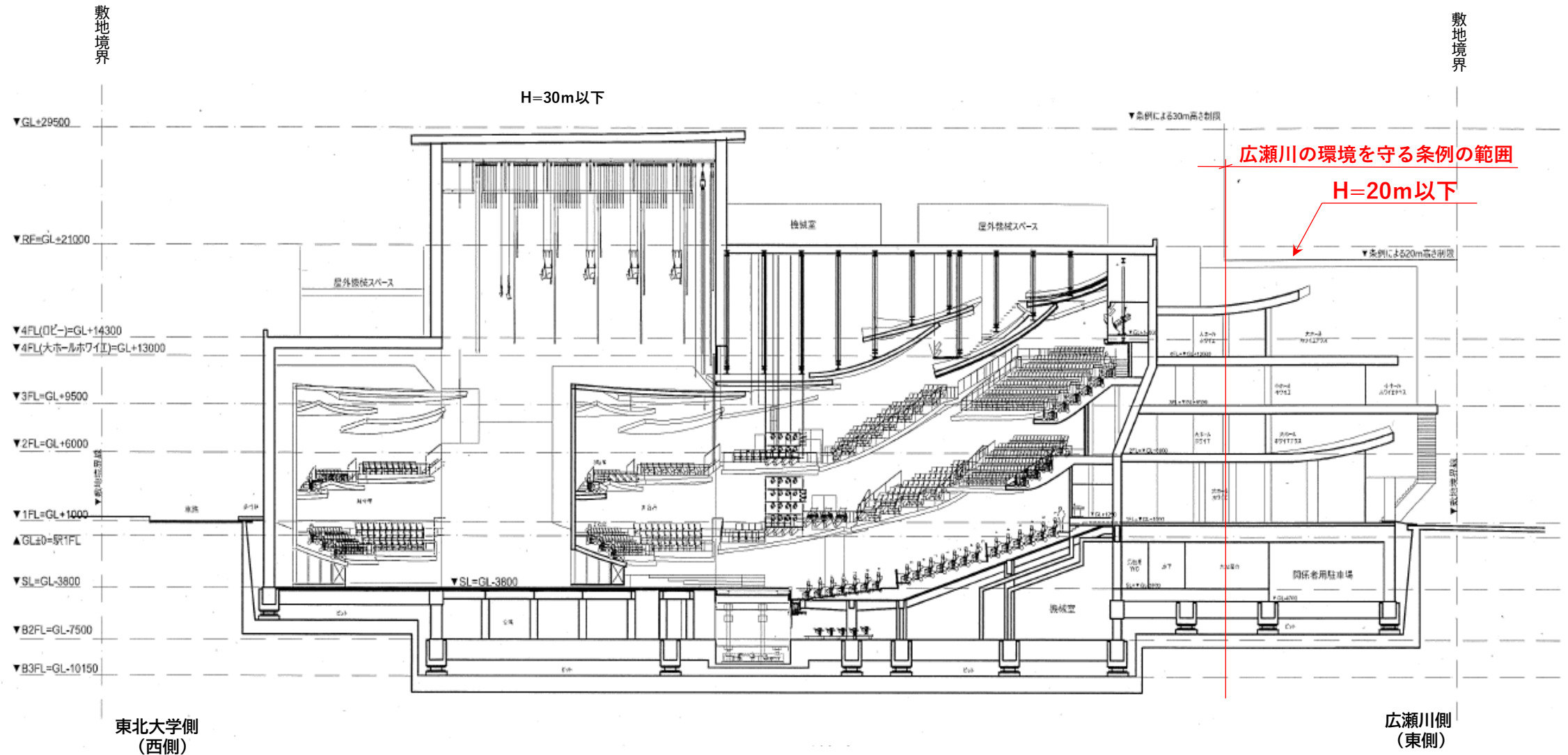
大ホールイメージ図② (サランド)



基本設計

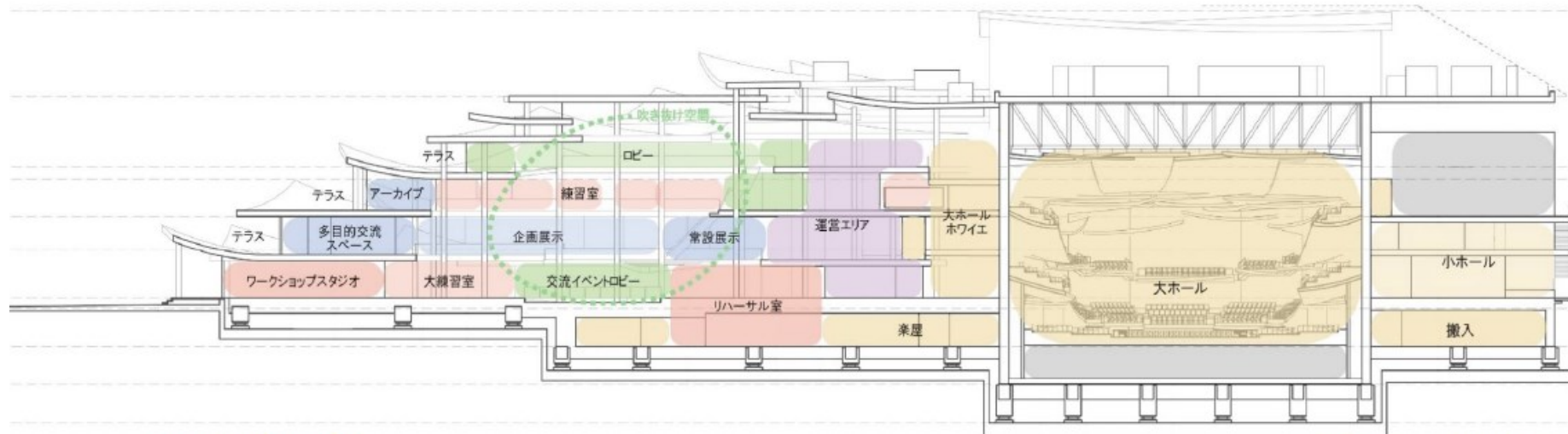
(仮称) 国際センター駅北地区複合施設

断面図(1)



施設構成

エリア	主な諸室
ホールエリア	大ホール(2,000 席規模)、小ホール(350 席程度)
文化芸術エリア	リハーサル室、練習室(大・中・小)、ワークショップスタジオ 等
災害文化エリア	常設展・企画展スペース、多目的交流スペース、市民活動スペース、ゲートウェイスペース、工作工房、アーカイブライブラリー
広場エリア	交流イベントロビー、クワイエットスペース、屋外広場 等
運営エリア	施設管理者事務室 等
共通エリア	トイレ、関係者駐車場 等



国際センター駅側
(南側)

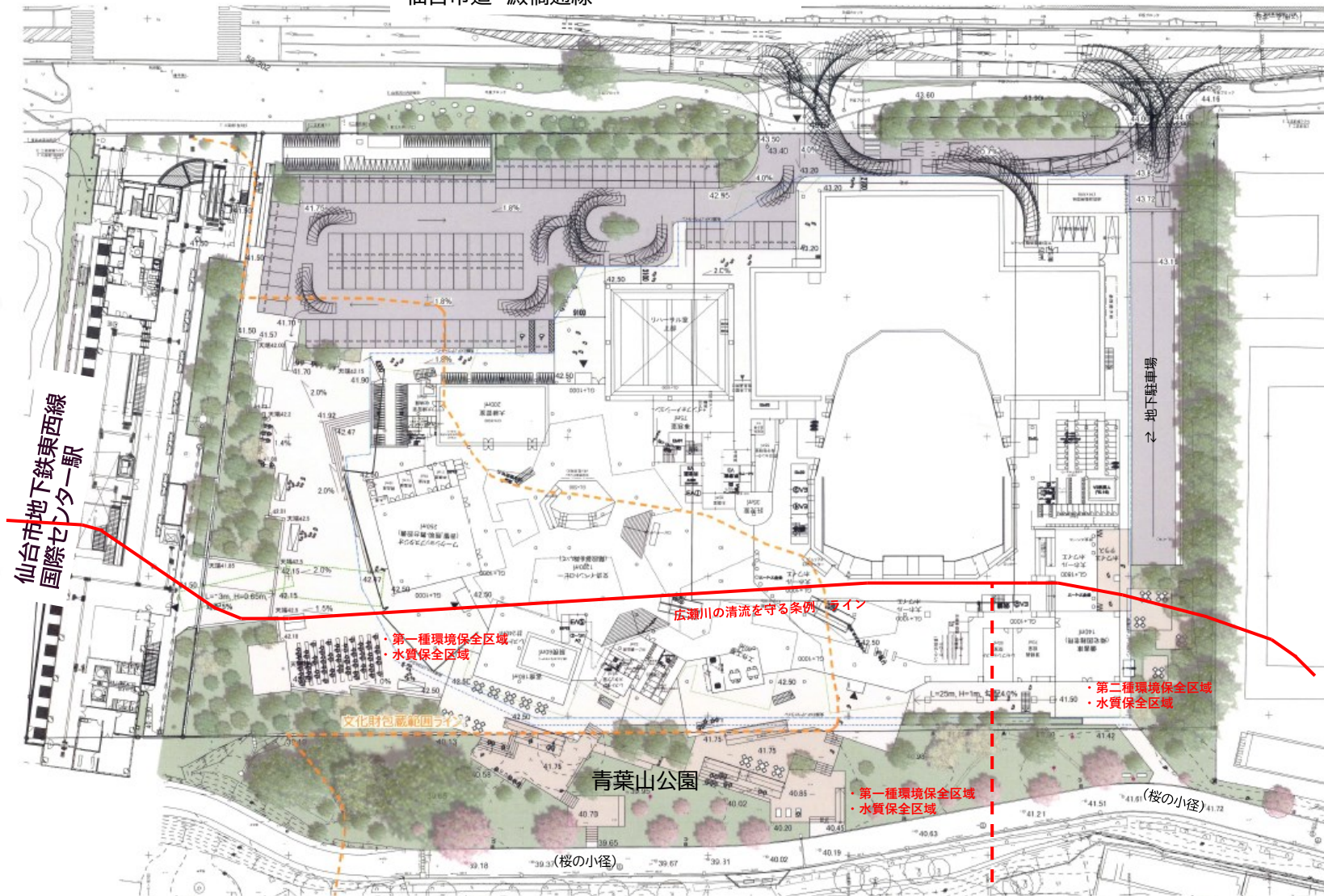
仙台第二高等学校側
(北側)

基本設計

(仮称) 国際センター駅北地区複合施設

ランドスケープ(1)

仙台市道 澱橋通線



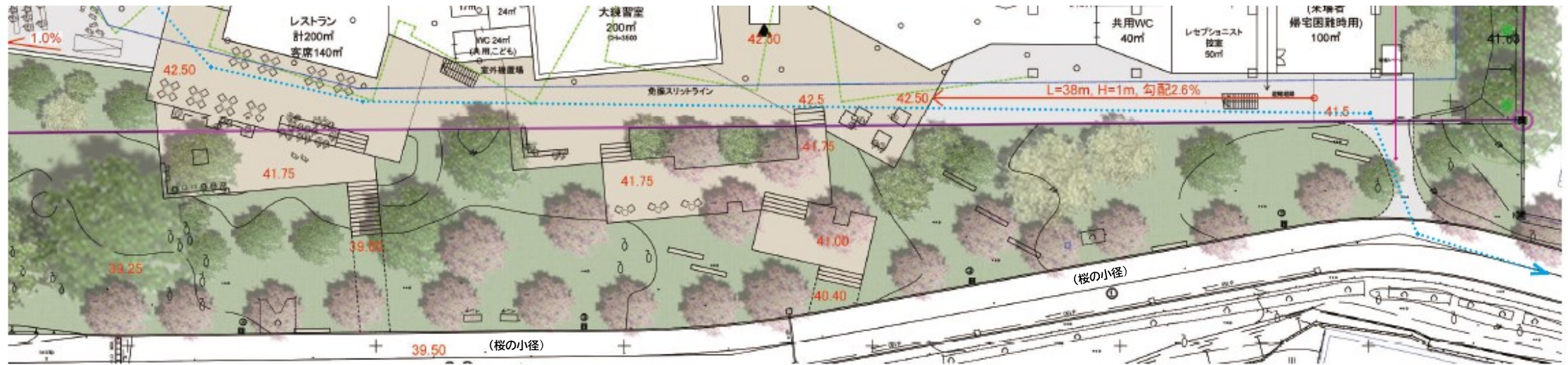
宮城県
仙台第二高等学校

【検討中】

基本設計

(仮称) 国際センター駅北地区複合施設

ランドスケープ(2)



桜の小径の木々を背景に、高低差を利用したテラス空間が、思い通りの使い方を誘発します



【検討中】

